

2024年2月13日

国立大学法人金沢大学
施設担当理事 塩川 達大 様
施設部長 太田 剛 様

金沢大学教職員組合
執行委員長 早津 裕貴

施設・設備の整備に関する団体交渉要求書

下記の事項について団体交渉を要求します。2月末日までを目途に、交渉の日時の候補日の目安、方法等について、返答ください。組合側としては、4月以降の早い時期を目途に団交の開催を要望いたします。

大学側の交渉担当代表者については、制度設計に際しての素案作成権限が施設部にあり、かつ、当該事項にかかる最終決定権限を有する者に対して労使間の協議内容に沿った具申を行うことができる場合には、課長以上（同職を含む）の役職者であれば差し障りありません。

記

1. 施設・設備の整備について、組合と協議すること。

(趣旨)

組合では2023年12月から2024年1月にかけて、「施設・設備の整備に関するアンケート」を実施しました。アンケート結果を大学側に提示し、教職員の要望について情報を共有するとともに、今後の施設整備について意見交換を行います。

なお組合としては、アンケート結果を踏まえて、優先順位の高い事項として以下の事項の早期整備に向けた検討を求めます。

(1) 駐車場の整備

- ① 駐車可能台数を増やすこと
- ② 消失している白線を引き直すこと
- ③ 夜間の照明を明るくすること

④ 1 台当りの駐車スペースを拡張すること

(補足) 1 台当りの駐車スペースが狭いことがドアの接触などの事故の要因となっている。

(2) トイレの整備

① 女性用トイレを増設すること (主に本部棟)

② トイレを増設すること (主に本部棟)

③ 和式トイレを洋式化すること

④ 故障しているトイレを修理すること

(3) 空調の整備

① 故障している冷暖房設備を修理すること

② 電力容量を拡張し、オンデマンド警報の回数を減らすこと

③ 冬期の空調環境を改善すること

(補足) 暖房機器の能力が低いため室温管理が不十分な部屋がある。補助機器の導入 (それが可能な電力容量への拡張を含む) も含めて改善すべき。

(4) 雨漏り箇所の補修

① 中地区と北地区を結ぶアカンサスインターフェースの中地区側接続点付近の下側通路

② 北地区の学生会館付近の半地下通路

③ 大学会館から郵便局わきを經由して図書館方向

④ 大学会館から総合教育棟方向の通路

⑤ 自然科学本館と 3 号館をつなぐ渡り廊下

⑥ 自然科学 1 号館 A ブロック

⑦ 1 号館 C 棟 2 階の VBL 側の通路

⑧ 附属中学校で複数箇所

⑨ 附属中学校の体育館

⑩ 附属小学校の図書室

(5) 照明の修繕

屋内外の照明について「故障している」「暗い」箇所について改善すること。

(6) その他、対応が容易なものについては順次対応すること。

2. 修繕・改修・補修が必要な箇所について、教職員からの情報提供、要望を随時受け付ける仕組みをつくることについて、組合と協議すること。

(趣旨)

今回のアンケートでは200件近い回答があり、組合としても回答数が多いことに驚いています。改善を要求するルートがないこと、改善を要求しても長期間対応がなされないこと、(解決に時間がかかるとしても) 対策の方針が示されないこと等により、日常的に不満が貯まっていることが要因であると推察します。全ての要求に直ちに対応できるわけではないでしょうが、日頃から改善の要望を受け付け、その対応の方針について説明しておくことが、不満の低減、従業員満足度の向上、そして仕事へのモチベーションアップにつながると考えます。

以上